

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月01日

計画の名称	海津市における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成32年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	海津市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	924	A	924	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28末	H31末	H32末
1	下水道処理人口普及率を83.8%（H28末）から86.5%（H32）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	84%	86%	87%
	下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	草場・鹿野地区面整備(未普及解消)	管渠新設(150)開削・推進工法 L=7.8km	海津市						310	-	
	A07-002	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	金廻・大崎南・万寿新田地区面整備(未普及解消)	管渠新設(150~200)開削・推進工法 L=3.4km	海津市						239	-	
	A07-003	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	奥条・駒野地区面整備(未普及解消)	管渠新設(150)開削工法 L=6.0km	海津市						375	-	
												小計						924	
												合計						924	